

令和4年3月28日
株式会社プリンシプル自動車
監査責任者
専務取締役 木野 隆之

令和3年度内部監査実施内容

令和4年2月28日から3月3日にわたり、令和3年度内部監査を下記内容にて実施いたしました。

1. 経営トップへの内部監査

◎全体状況

- ・新型コロナに対応した車内設備の充実を図っている。
- ・コロナ禍における従業員の健康管理体制と仕業時に陽性者が発生した際、及びその後の対応マニュアルが確立されている。
- ・安全管理において、コロナ禍の休業時にも大型運行研修を実施、運転技量の充実を図っている。
- ・安全統括管理者の報告により問題点、改善点を共有している。

2. 安全統括管理者への内部監査

【令和3年度 安全目標に対する達成状況】

- ✓ 自動車事故報告規則第二条に該当する重大事故 ⇒ 0件
- ✓ 人身事故0を維持する ⇒ 人身事故0件
- ✓ 年間事故件数12件までとする ⇒ 16件(4件)
- ✓ 上記16件中、当社が第一当事者となり、損害を与えた有責事故6件

◎安全目標状況及び問題点

- ・事故件数自体は新型コロナ感染症流行拡大時に休業を実施していたため、減少はしているものの、社内駐車場におけるバック事故等が多発していた。次年度教育の取組の中に反映すること。
- ・前回指摘した乗務員教育後の乗務員台帳への記載漏れに関しては改善されており良好。

3. 運行管理者への内部監査

◎点呼実施状況

(出庫時) 出勤確認の際、免許証の保持を確認、体調、検温チェック及びアルコールチェック、ETC と燃料カードチェック

(入庫時) アルコールチェック、体調及び車両における異常、忘れ物、運行携行品 ETC と燃料カードチェック

- ・上記の通り出庫入庫時とも全車、運行管理規定に基づき行われており良好。

◎運行指示書、運転日報の保存状況

- ・法定期間の保存を確認。

◎乗務員に対する指導監督

- ・車両故障等の連絡は整備管理者への一報が多く見受けられる。まずは当日の運行管理担当者に一報を入れ指示を仰ぐよう徹底すること。

◎休息、休憩の的確な確保

- ・運行前に休息場所、休憩（長時間運転回避）が確実に確保出来ているか、確認を行っている。
- ・行程を精査し1マン運行が難しい場合は2マンに変更する等、安全運行を実施している。

◎ハンドル時間、拘束時間把握状況

- ・運行後の料金計算も全仕業行われており、請負料金との差異が生じた場合は営業担当者に必ず報告を入れている。

◎その他

- ・新型コロナウイルス感染症対策についてマニュアルが作成され、それに基づき予防および陽性者発生時の対応がされており良好。